

新人の余剰感は顕著、価格も暴落 倒産企業は再び増加傾向

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

翌年4月のシステム稼働に向けて、12月から3月の時期はシステム開発案件の繁忙期と言われています。これまで今の時期に決まる案件は3月末までのプロジェクトに参画することが多く、契約自体も3月末までとなっていることが一般的でした。今年も12月に入って案件自体の数は増加していますが、契約期間が1～2ヵ月単位で行われていることが以前と異なります。今年もプロジェクトの計画自体は3月末までとなっていますが、ここ1年の間でプロジェクト進行中にプロジェクトの中断や予算の圧縮などが行われることが頻発し、現在進行している3月末までのプロジェクトについても同様のことが起こることも想定されるため、流動的に対応できるように契約期間を短めにしているようです。

また新しいシステム導入を検討している企業の選考期間の長期化がより鮮明になっています。ある企業では業務管理システムの導入を検討しており、複数会社からの最終プレゼンが終了し導入システムを決定する予定でしたが、提案されたシステムの中から再度3社に絞り込み検討を重ねることにしたと聞きしました。同様の話をいろいろなところでお聞きしますので、ユーザ企業はシステム導入の検討についてより慎重に実施していると考えています。

システム関連企業について最近よく耳にすることは、年末に向けていったん収まっていたシステム関連企業の倒産が再び増加していることです。また、この時期にいろいろなところで行われている年末のご挨拶のグッズの配布やお歳暮を昨年に比べると減らしている企業も多いと聞きます。

システム関連企業の厳しい状態はしばらく続くのではないかと考えています。

【エンジニアについて】

11月から増えていた詳細設計以降の案件は、12月に入っても引き続き増加しています。エンジニアの単価は最近の傾向と変わらず、昨年比2割減の状況です。特に厳しい状況にあるエントリーレベルのエンジニアの案件はほとんどなく、案件があったとしてもシステム移行などの際のデータ入力作業などが中心となっており、単価はこれまでの半額以下まで落ち込んでいます。

株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：木塚、岡部

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp